



ISO通信

太田市立強戸小学校

R2年7月31日発行

第1号

今年は梅雨が長引いているようですが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、地球温暖化、砂漠化、酸性雨など、様々な環境問題が話題となっている昨今、強戸小学校では「節電・節水・リサイクル」を活動の柱とした環境保全のための活動（エコ活動）を行っております。この通信では、本校で取り組んでいるエコ活動の様子をお伝えしながら、ご家族の皆さまにもその活動を広げて行きたいと考えております。

◎ ISOって何のこと？



通信の名前になっている“ISO（アイエスオー）”。これは、International Organization for Standardizationの頭文字で、日本語にすると、**国際標準化機構**と言います。簡単に言うと、「国同士の取引をスムーズに行えるように共通の基準を決めよう！」というもので、例としては、非常口のマークやカメラの感度などがあります。その中の一つに、**ISO14001**と呼ばれるものがあります。これは、環境保全を目的としたものです。つまり、世界共通で、環境を守っていくための基準ということです。太田市では、「**学校でも行える環境保全**」ということで認証を受けています。

太田市教育委員会と市内45校（小学校26校、中学校17校、特別支援学校1校、市立太田高校）は、平成18年度から順次ISO14001の認証取得してきました。現在、ISO14001活動として、環境教育を推進し、教職員および児童生徒が環境問題についてよく理解し、環境に配慮した活動を積極的かつ継続的に行っています。学校ISO14001活動は、地球環境の保全や改善に資することができるようにすることを目的としています。（引用：太田市ホームページより）

◎本校での取り組み

1学期に行ったおもな取り組みについてご紹介します。

<アルミ缶回収・アルミ缶つぶし>



アルミ缶回収の際のお願い

※スチール缶の回収はしていません。

アルミ缶は中を濯ぎ、袋に入れてもたせて下さい。

空き缶つぶしは、PTA環境整備委員会の方にもご協力いただいております。

<グリーンカーテン>



体育館通路や校長室、図書室前の犬走り、あさがおやゴーヤを育て、グリーンカーテンを作っています。夏の日差しを遮ることで、温度上昇を防ぎ、エアコンの使い過ぎを防ぐことができます。

◎ご家庭でも節水や節電などのエコ活動に取り組んでみてください！！